



三尺箸の教え

校長 村井 友明

新潟県開催となりました全国中学校スキー大会が、2/4～2/7の間、中越地区を会場に熱戦が繰り広げられ、新潟県の生徒たちが大活躍をしました。新井中学校からもクロカン、アルペンの種目に各1名の生徒が出場し、全国の中学生と熱戦を繰り広げてきました。新井中生としてのプライドを胸に精一杯頑張る姿に心を躍らせた瞬間でした。

生徒に互いに助け合う大切さを理解してほしいと全校朝会で以下の話をしました。

ある信心深い若者が、地獄と天国を覗いて見たいと願っていると、夢枕に仏様が現れて、天国と地獄を覗きに連れて行ってくれました。天国と地獄の様子を覗いて見ると、どちらの世界も食事中でした。海や山のごちそうが載せられた皿がテーブル一杯に並べられていました。そしてどちらも3尺3寸(約1m)の長い箸をもって食事をしていました。天国も地獄もたいした差がないと思っていると、天国にいる人たちはなぜかふくよかな体型で幸せに満たされた表情をしています。それとは逆に地獄にいる人たちは、がりがりに痩せ細りイライラした表情をしています。同じ環境なのに、何でこんなに差が出てくるのか見ていると、地獄では、長い箸を利用して相手の箸を邪魔し、ごちそうを独り占めして食べようと箸につまみ口に運ぶのですが箸が長いので、いつまでも食べることができません。反対に天国ではゆっくりと箸でごちそうをつまみ、相手の口へ運んで食べさせているのです。同じ環境であっても箸の使い方によって天国にも地獄にもなるのです。この教えは仏教で「三尺箸の教え」と言われ、自分だけのことを考えているといつまでもたっても幸せになれない、「相手に喜びを与えることで、必ずその喜びは返ってくる」つまり、「他人のために生きることによって、自分も幸せになれる」といことを私たちに教えてくれています。ともすると、つい自分の都合を優先させ、人につらい思いをさせてしまっていることに気がつかないことがあります。反対に人のことを意識して生活することで、誰もが暮らしやすい生活環境をつくることができます。皆さんも「三尺箸の教え」を大切にしてください。



さて、中学校では来年度の教育課程に向け準備を進めています。今年度との大きな違いは、①春に行われていた上越合同大会がなくなったこと、②地区・県大会の期日が早まったこと(地区陸上 6/18,19 地区各種 6/20,6/28,29 県大会 7/13,14,15 県水泳 7/25,26)、③普通教室に冷房が設置されること、④教職員の長時間勤務をなくすこと、⑤市の部活動ガイドラインが制定されたこと、等が挙げられます。そのため年間の行事予定等について検討を進めているところです。大きな変更点については以下の通りです。

- ① 年4回の定期テストの実施(今年度3回) ② 年2回(10月と3月)の通知表(今年度3回)
- (①、②については、大会の日程に伴い、学習した内容を適した時期にテストを行い、評価するため)
- ③ 月1回、月曜日、給食終了後下校 (会議時間と生徒のゆとりの時間の確保のため)
- ④ 夏季休業を7/30から開始 (7/25～29までは午前授業・給食 冷房設置により、時数確保のため)
- ⑤ 家庭訪問をやめて個別面談に (より時間をかけて情報を共有するため)
- ⑥ 地域懇談会を学校で実施 (日程調節や会場確保の手間を減らすため・父母教で検討)

ご意見等がありましたら、是非お聞かせ下さい。

学校評価アンケート（生徒・保護者）結果

学校評価アンケートに御協力ありがとうございました。結果がまとまりましたので御報告いたします。生徒は4段階、保護者は5段階で実施しています。肯定的回答とは、生徒は「4, 3」、保護者は「5, 4」の回答数の合計の割合です。

1 学習で頑張っている様子(生徒の肯定的回答)

全体として生徒はルールを守り、積極的に学習に取り組んでいます。しかし、「粘り強く学習に取り組む」について、1, 2学年にいわゆる「中だるみ」の傾向が見られます。しかし、3年生は将来や進路を見据え、気を引き締めて学習に粘り強く取り組んでいます。

質 問	*値は%	全体	1年	2年	3年
私は授業の準備をしてチャイムスタートができるように着席している。	98.7	98.7	97.3	99.4	99.5
私は粘り強く課題に取り組んでいる。	85.8	85.8	81.0	81.0	94.4
私は授業中の活動に積極的に取り組んでいる。	95.3	95.3	95.1	91.7	98.5

2 友達や先生との関わりについて(生徒の肯定的回答)

生徒は、教師に対する信頼感をもって学習に臨み、学校生活全般において、充実感をもっています。また、相手に配慮しながら、正しいことは行動で示そうとしていることが数値から読み取れます。

質 問	*値は%	全体	1年	2年	3年
友達とペアやグループで一緒にする学習活動は楽しく、授業の内容が理解しやすいと思う。	95.1	95.1	94.5	91.7	98.5
私は学校生活が楽しいと感じている。	92.3	92.3	92.9	87.2	97.4
仲間と協力して活動することが楽しいと感じている。	96.4	96.4	96.7	93.6	98.5
人の意見に左右されず、自分の考えで正しい行動ができる。	91.2	91.2	88.0	87.8	96.9
学校で安心して学習活動や集団活動を送っている。	94.8	94.8	95.1	90.4	97.9

3 保護者がみる、学校の課題や学校への期待について(保護者の肯定的回答)

学力向上、生活向上は保護者の皆さんが学校に一番期待するものと考えます。今後も数値の向上を目指し、努力していきます。

質 問	*値は%	全体	1年	2年	3年
新井中学校は、子どもや保護者にとって魅力があり、信頼できる学校である。	83.2	83.2	88.8	74.5	84.7
新井中学校では、生徒の学力が向上するような取組や支援を行っている。	77.3	77.3	80.7	74.5	76.4
学校では、子どもの基本的な生活習慣の確立に向けて積極的に働きかけている。	79.4	79.4	84.8	79.4	74.3

4 保護者がみた、友達や先生との関わりについて(保護者の肯定的回答)

保護者の皆さんもお子さんの充実感を感じ取っておられます。しかし、正しい行動をとっているかという点では、保護者の皆さんの評価は生徒の自己評価(91.2%)よりはかなり低い数値となっています。保護者の皆さんの願いや期待の高さの現れだと考え、安心安全な学校を目指し、学校教育全体で一層の心の教育を進めます。

質 問	*値は%	全体	1年	2年	3年
子どもは、楽しく学校生活を送っている。	84.8	84.8	90.6	71.6	89.6
我が子は、他者の意見に左右されず、自分の考えで正しい行動をとることができている。	66.1	66.1	60.0	64.0	73.3

5 規則正しい生活について(生徒の回答)

生徒は家庭で、毎朝朝食を食べる、メディアや睡眠、学習のバランスをとるなど、規則正しい生活を送ろうとがんばっている様子がうかがえます。引き続き、御家庭での御協力をお願いします。

質 問	*値は%	全体	1年	2年	3年
平日、学校以外で学習している時間がおおよそ60分以上の割合。		70.8	68.5	57.4	83.8
平日、1日にメディア(テレビ、ネット、ゲーム等)の利用がおおよそ120分未満の割合。		62.6	63.6	57.9	65.3
KYBの意義を理解し、規則正しい生活(睡眠、食事、メディアコントロール)を心がけ、健康に注意している。		83.9	84.2	80.8	86.2
朝食は毎日食べている。		95.1	97.8	94.2	93.3

6 開かれた学校づくり・地域との関わりについて(肯定的回答)

悩みや相談の対応については80%を超える肯定的評価でした。さらに努力をしていきます。日常の関わりである“挨拶”については、生徒と保護者の皆さんとの意識に大きな差があり、校内と校外との差が大きいようです。校外(地域)でも大きな声で挨拶ができるように機会をとらえて指導していきます。

質 問	*値は%	生徒全体	保護者全体
学校は、子ども、保護者の悩みや相談に誠意をもっていつでも応えている。			80.2
生徒：自分から進んであいさつをしている。 保護者：学校や地域では、子どもは進んで挨拶している。		95.1	69.9

7 生徒の学習と生活の様子(1学期と2学期の比較)

1学期、2学期と生徒は変わらず一生懸命に学校生活に送っています。学習については、対話型で全員参加を目標とした「ALAS(Active Learning Arai-chu Style)」を全教科で推進している成果が徐々に現れています。全般的に進んであいさつする生徒は多いのですが、数値は2学期に下がっています。学習面、生活面とも、今後も引き続き粘り強く指導を重ねます。いじめへの問題意識は高まっていますが、重大な人権問題であると回答する生徒が100%になるよう、様々な取組を通して働きかけます。

質 問	*値は%	1学期	2学期
私は粘り強く学習に取り組んでいる。		88.7	85.8
私は授業中の活動に積極的に取り組んでいる。		94.2	95.3
友達とペアやグループで一緒にする学習活動は楽しく、授業の内容が理解しやすいと感じている。		94.6	95.1
平日、学校以外で学習している時間がおおよそ60分以上の割合。		70.0	70.8
私は学校生活が楽しいと感じている。		93.5	93.3
困った時に、相談することができる人がいる。		92.2	93.6
仲間と協力して活動することが楽しいと感じている。		96.3	96.4
自分から進んであいさつをしている。		96.6	95.1
いじめや仲間はずしは、解決しなければならない重大な人権問題だと思う。		98.7	99.4

学校では現在、学校評価の結果を全職員で確認し、次年度への改善につなげるために取組の工夫、改善について話し合いを重ねております。よりよい学校づくりのため、今後とも新井中学校の教育活動に御理解と御協力をよろしくをお願いします。

(特) アルペンスキー部

◇全中アルペンスキー大会(2月4~7日 苗場スキー場)

男子ジャイアントスラローム

53位 小林 昂世

男子スラローム

DNF 小林 昂世

(特) クロスカントリースキー部

◇全中クロスカントリースキー大会(2月4~7日 会場)

男子 5km フリー

38位 安原 颯汰

男子 5km クラシカル

34位 安原 颯汰

国語

◇上国連書写技能認定書き初め会

会長賞 一席 横山 颯 (3年)

心の講演会Ⅱ、開催

11月、戦場カメラマンの渡部陽一さんをお招きして、1回目の心の講演会を行い、「命の大切さ」について考えました。そして2月8日(金)、講師に元中学校教員の腰塚勇人様をお招きし、本年度2回目の「心の講演会Ⅱ」を行いました。

テレビ番組等でも取り上げられ、御覧になった方もいるかと思いますが、講師の腰塚様はスキー事故で全身麻痺となってしまいましたが、周りの多くの「ドリー夢メーカー」たちの支えによって回復され、現在では各地で自身の経験を講演されています。



命の大切さ、「ドリー夢メーカー」の存在、そして彼らへの感謝、今後の生き方などについての腰塚さんのお話から、生徒は「普通の生活の有り難さ」、「感謝の気持ちの大切さ」、「あきらめない気持ち」など、多くのことを学びました。ぜひ生徒には講演から学んだことを自身の糧として、今後の学校生活に活かしてほしいと思います。

平日の昼間、当日は雪も多く足下の悪い中、多くの保護者に方に御参加いただき、ありがとうございました。今後とも、新井中学校の教育活動に御理解と御協力をよろしくお願いします。



3月の予定

- 1日(金) 卒業式予行・準備 (PM)
- 4日(月) 第49回卒業式
スクールバス 12:00
- 5日(火) 配信問題 清流
- 6日(水) 公立高等学校入学試験(～7日)
- 12日(火) 2年生修学旅行
(～14日 関西方面)
- 13日(水) 新入生体験入学 (PM)
- 14日(木) 公立一般合格発表
- 19日(火) NRT 学力検査 (1・2年)
- 22日(金) 3学期終業式
- 26日(火) 離任式

